

事例：重機更新の年間削減額のエビデンス

(対象設備の光熱費・燃料費の年間削減額のエビデンス)

申請者	株式会社ABC
-----	---------

		既存の設備・機器		更新する設備・機器		
設備・機器の名称		Aメーカー バックホーH32		Bメーカー バックホーR5		
〃 型番・品番		〇〇-B H32		■■-R P5		
消費電力・燃費 (単位)		14	(リットル/h)	12	(リットル/h)	※1
・電力の単価 (円/kwh) ・燃料費の単価 (円/リットル)		150	円/リットル	150	円/リットル	※2
年間	・消費電力量 ・燃料使用量	11,760.00	リットル	10,080.00	リットル	※3
	上記 (電力量・使用量) の計算方法	14リットル/h × 4H/日 × 210日		12リットル/h × 4H/日 × 210日		※4
年間の電気料金・燃料費 (円,小数点以下四捨五入)		1,764,000	円	1,512,000	円	※5
対象設備・機器の台数		1		1		※6
対象設備の年間電気料金・燃料費		1,764,000	円	1,512,000	円	※7
対象設備の光熱費・燃料費の年間削減額 (削減額が0円以下なら対象外)				252,000	円	※8

※8：申請書様式【更新・導入する設備・機器および光熱費・燃料費年間削減額の明細】→「光熱費・燃料費の年間削減額」へ記載

証明者 (メーカー、販売店、施工業者等)

(証明日)	(名 称) ■■重機株式会社	※9
2023年 3月 1日	(電話番号) 0000-00-0000	(担当者) 商工太郎

(対象設備の光熱費・燃料費の年間削減額のエビデンス) について

1. 本書式は、飲食・商業・サービス業等エネルギーコスト削減対策緊急支援事業の申請において、
【更新・導入する設備・機器および光熱費・燃料費年間削減額の明細】のエビデンスとなるものです。
2. 記載は、「**証明者（メーカー、販売店、施工業者等）**」に依頼してください。

(証明者の方へ)

3. 注釈

※1：比較できる単位当たりの性能と単位。

(例) 冷凍庫：100 (w/h)、エアコン：冷房100,暖房100 (w/h)、重機10 (リットル/日)、車両20 (km/リットル) など
この書類が性能のエビデンスとなります。カタログなど仕様書等（**該当箇所をマーカーで示す**）を合わせて提出ください。
ただし、照明設備等の場合には、別紙に記載し、別紙「照明設備の明細（既存・更新設備）」も合わせて提出ください。

※2：申請者へ問い合わせ、確認できる直近の単価(エビデンス不要)。

- ・電力の単価 (円/kwh) → 「電気使用量のお知らせ」などの明細書で「請求額÷kwh」で算出した金額。
- ・燃料費の単価 (円/リットル) → 給油時に発行される納品書 (領収書) などで確認できる金額。
- ・単位は、(円/kwh) か (円/リットル) が選択可能。その他の場合は、直接入力ください。

※3：年間の「消費電力量」「年間の燃料使用量」の算出方法

(例) 冷凍庫：100w/h×24h×365日 **※照明設備等の場合には、別紙と記載ください。**

※4：※3で算出した年間の「消費電力量」「年間の燃料使用量」で、単位は、kwh、リットル等。

※照明設備等の場合には、別紙「照明設備の明細（既存・更新設備）」の合計の消費電力量を記載ください。

※5：自動で算出

※6：当事業で対象とする設備・機器の台数。

※LED更新など照明設備等については、図面を用い対象設備の型番・個数を図示してください。

※7、※8：は自動で算出。

※9：押印は不要。